



## FEATURES

- ・ コヒーレントを向上した同軸設計（低域ユニットは 15 インチ）
- ・ 明瞭度と耐入力を改善
- ・ グレードアップしたユニットとクロスオーバー
- ・ シングルアンプ / バイアンプ切替可能
- ・ 入力コネクタは接続しやすい場所に配置

## DESCRIPTION

MicroWedge MW15 は、ラット・サウンド・システムズのオーナーで MicroWedge シリーズの生みの親デブ・「ラット」・レヴィンと EAW エンジニアリングチームのコラボレーションで生まれた製品で、音響特性と人間工学的な特性を劇的に向上しました。15 インチのウーファート、ホーンを搭載した 3 インチボイスコイルの高域コンプレッションドライバーで、90 度の水平放射を完全に、制御された通りにカバーします。すべての周波数がまさしく一点から生み出されるため、クロスオーバー帯域での問題や時間 / 位相の変則部分を排除してコヒーレントを最適化します。同軸という手法は小型化とロープロファイルな仕上がりに貢献しています。

MicroWedge MW15 はプラグ & プレイを目指しているため、プロセッサに依存するのではなく、プロセッサによって特性を向上するモニターシステムです。シングルアンプ、バイアンプの切替も可能です。エンクロージャー前面にある大きなポートは、床面とカップリングして低域特性を向上しながら、移動時のハンドルになり、またドライブモード切替スイッチを収容する空間にもなっています。加えてこのポートには入力コネクタが 2 つあり、コネクタを保護しながらモニター同士を極力近づけて配置できるよう工夫されています。追加のケーブルもこのポートの中に、低域特性に影響を与えることなく収納することができます。

エンクロージャーの底面には床面を傷つけないようゴム足が付いています。底面にはフライトラックを備え、リギングにも対応します。バルト海沿岸産の樺材合板で作られたエンクロージャーは、EAW の RoadCoat 仕上げで保護されてより丈夫になりました。強度が高いスチール製のグリルは、上から人が乗っても変形することはありません。部品はすべて耐水性にも配慮されています。ドリンクをこぼしたり多少の雨が降ってきても、気にする必要はありません。

## 2 ウェイフルレンジステージモニター

注釈を最終ページの NOTE でご紹介しています。ご参照ください。

### CONFIGURATION

#### サブシステム

	ユニット	音響的負荷
LF	15 インチコーン × 1	バスレフ
HF	コンプレッションドライバー × 1 3 インチボイスコイル 1.4 インチ口径	ホーンロード

#### 動作モード

	アンプチャンネル	シグナルプロセッシング
シングルアンプ	LF/HF	ハイパスフィルター
バイアンプ	LF, HF	DSP w/2 ウェイフィルター

### PERFORMANCE<sup>1</sup>

動作範囲 62Hz ~ 20kHz

#### 公称放射幅

水平	90 度
垂直	90 度

#### 軸上能率 (全方向, SPL)

LF/HF	96dB	62Hz ~ 20kHz
LF	97dB	60Hz ~ 904Hz
HF	106dB	710Hz ~ 20kHz

#### 入力インピーダンス (Ω)

	公称	最小
LF/HF	8	6.3 @ 806Hz
LF	8	7.4 @ 61Hz
HF	8	7.0 @ 4597Hz

#### 推奨ハイパスフィルター

ハイパス ⇒ 50 Hz, 12 dB/oct バターワース

#### アクセラレータライフテスト<sup>2</sup>

LF/HF	89 dB	1000 W @ 8 Ω
LF	89 dB	1000 W @ 8 Ω
HF	35 dB	150 W @ 8 Ω

#### 軸上限界出力算出値 (全方向, SPL)

	平均	ピーク
LF/HF	126 dB	132 dB
LF	127 dB	133 dB
HF	128 dB	134 dB

### ORDERING DATA

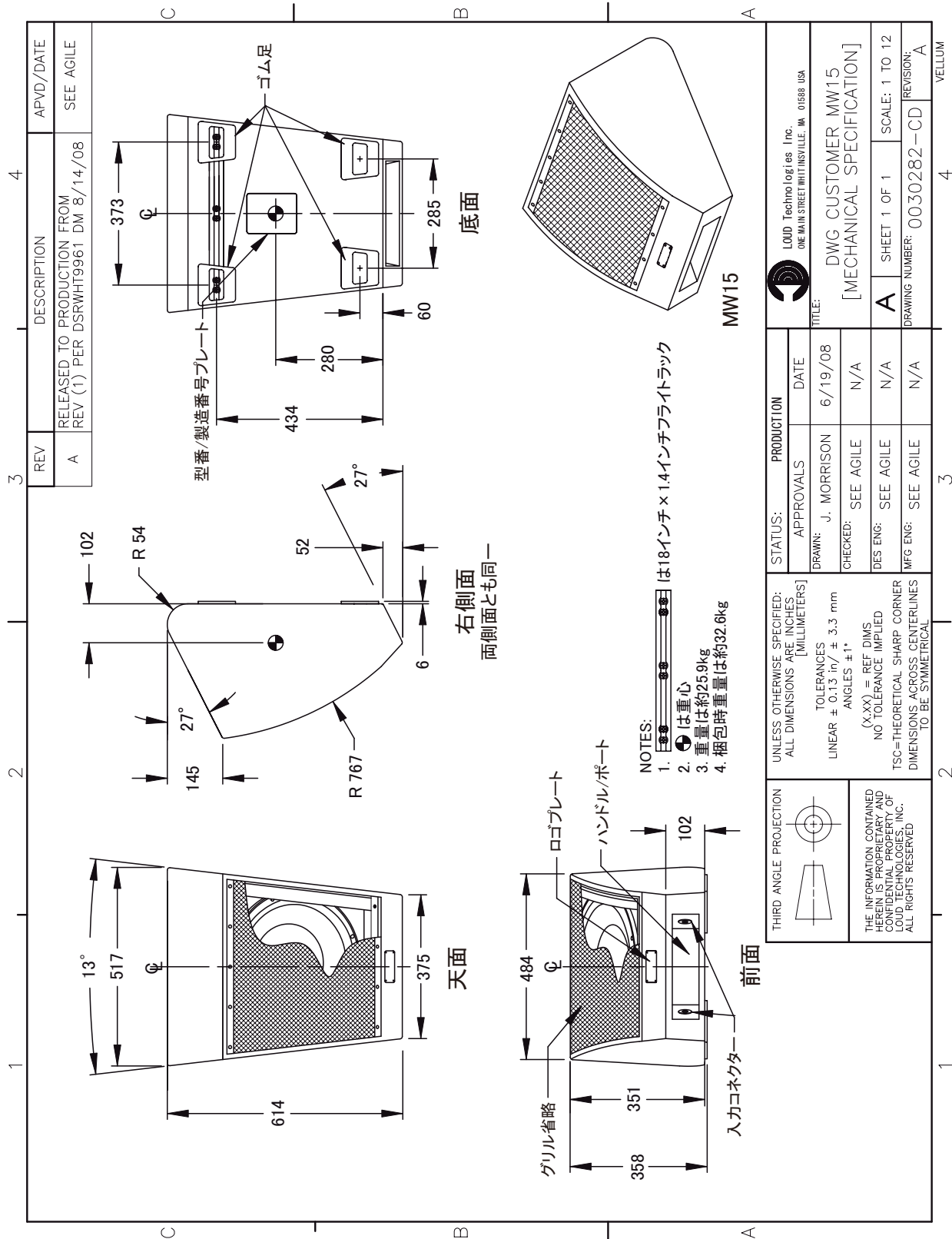
内容	パーツ番号
MW15 黒	0030458-90

1 表記された仕様を再現するためには、EAW が提供する設定で外付けシグナルプロセッサを併用してください。

2 推奨するパワーアンプの出力については、音響特機ウェブサイトの「資料・履歴」にある「スピーカーに対するアンプのパワーはどのくらい必要なのか？」をご参照ください。

## ENCLOSURE

素材 バルト海沿岸産樺材合板  
 仕上げ RoadCoat 耐耗性黒色テクスチャーペイント  
 グリル パウダーコーティングパンチングスチール

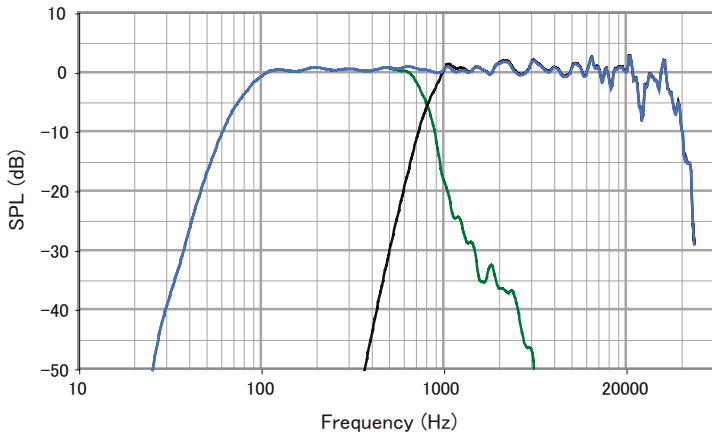


### 日本語版注釈

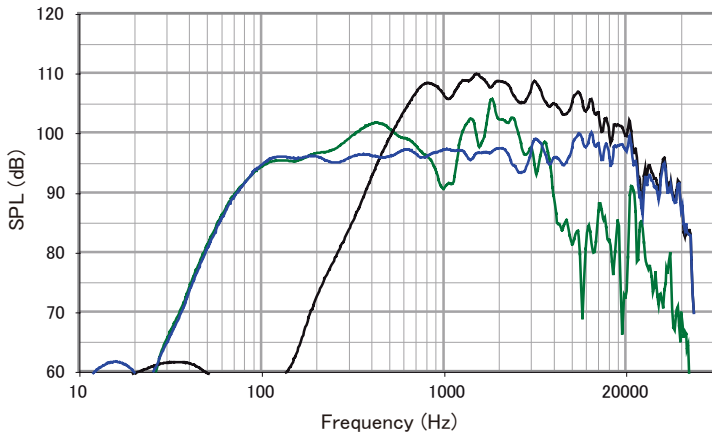
- オリジナル図面における誤差は 0.13 インチ、± 1 度です。
- 日本語版の図面は mm 表示で、小数第一位を四捨五入しています。

PERFORMANCE DATA 注釈は最終ページの「NOTE」をご参照ください。

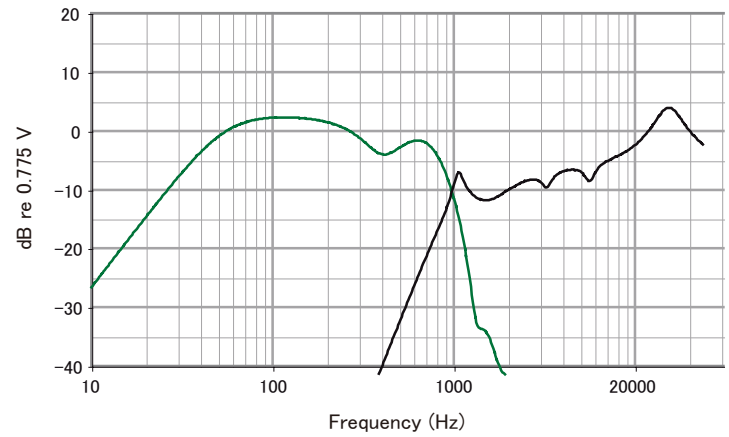
周波数特性：プロセッシング済み、パイアンプの場合  
LF = 緑 HF = 黒 全体 = 青



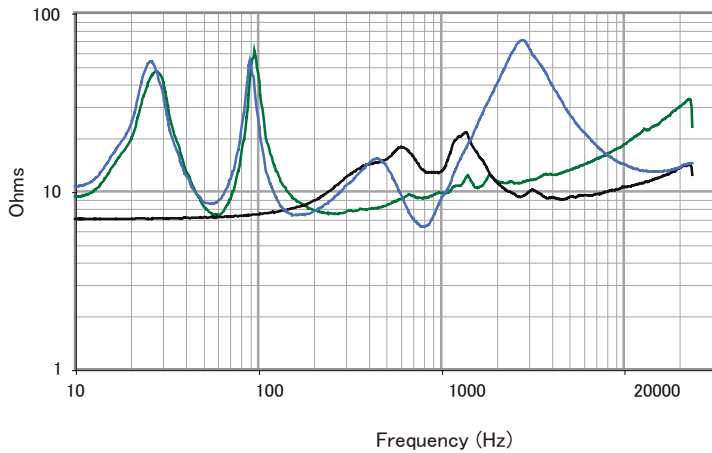
周波数特性：プロセッシングしていない場合  
LF = 緑 HF = 黒 全体 = 青



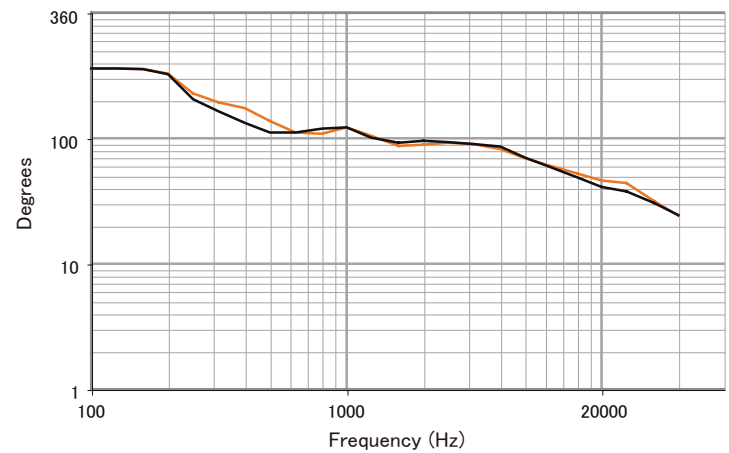
周波数特性：デジタルシグナルプロセッサ  
LF = 緑 HF = 黒



インピーダンス特性  
LF = 緑 HF = 黒 全体 = 青

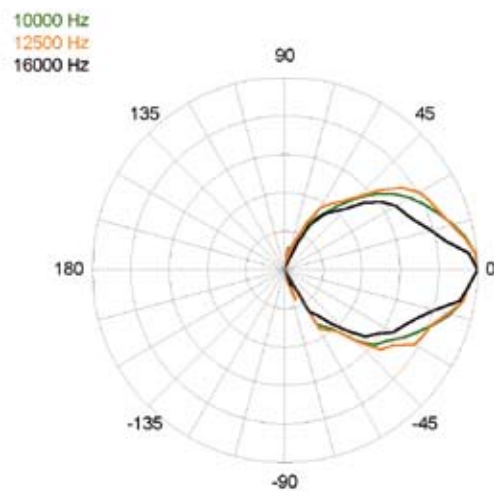
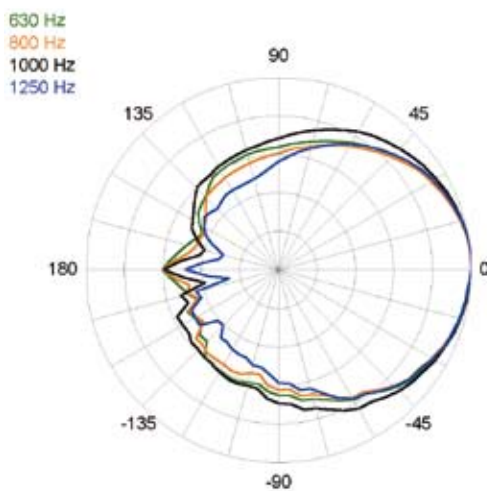
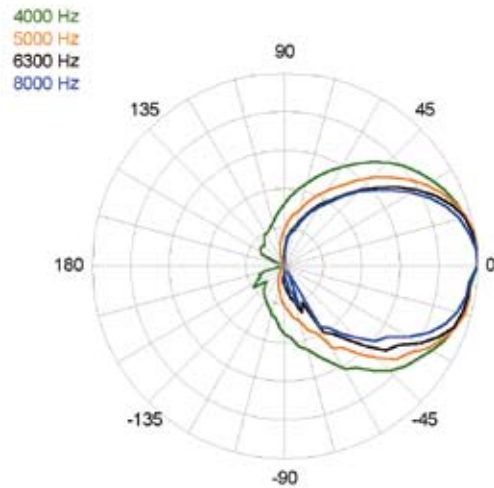
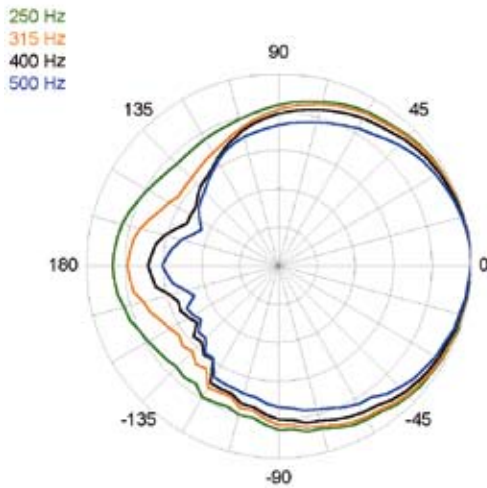
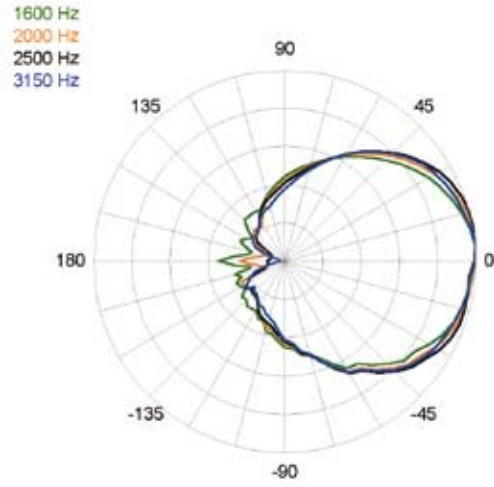
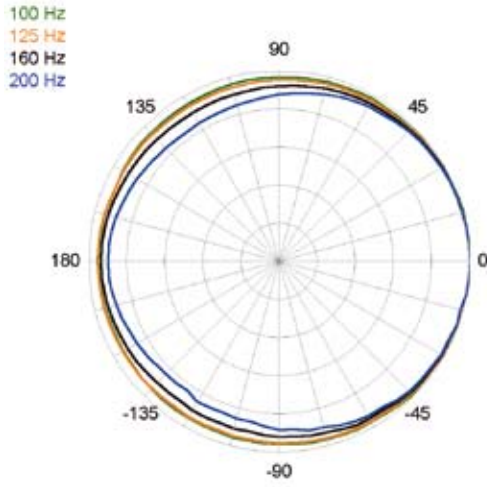


放射幅：-6dB SPL ポイント  
水平 = 橙 垂直 = 黒



★製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございます。  
Part Number : 0030458-90J Aug. 2008

HORIZONTAL POLAR DATA 6dB/15度グリッド・注釈は最終ページの「NOTE」をご参照ください。  
 水平ポーラパターン

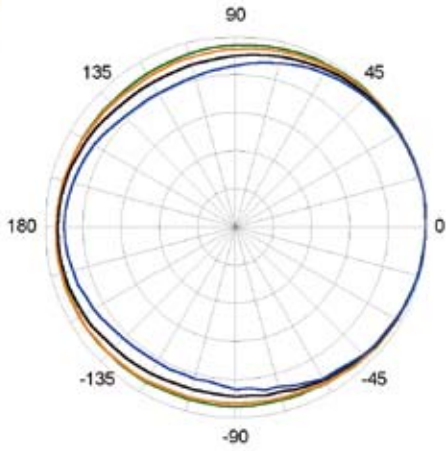


★製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございます。  
 Part Number : 0030458-90J Aug. 2008

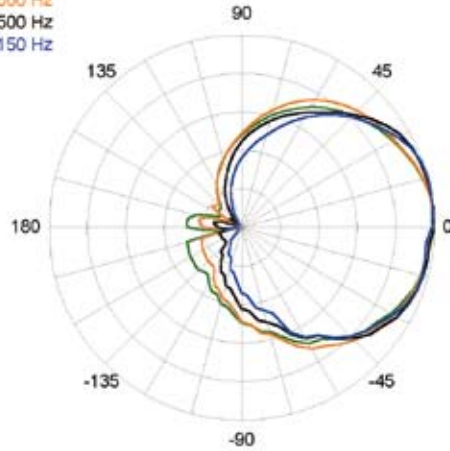


VERTICAL POLAR DATA 6dB/15度グリッド・注釈は最終ページの「NOTE」をご参照ください。  
 垂直ポーラパターン

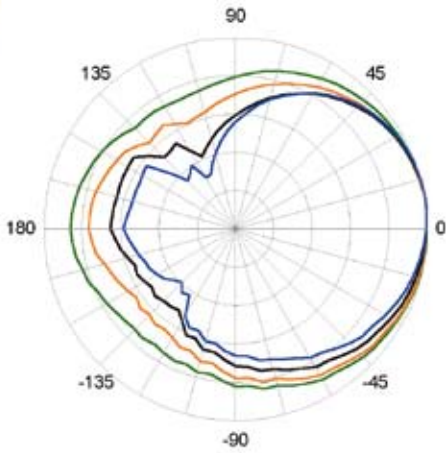
100 Hz  
 125 Hz  
 160 Hz  
 200 Hz



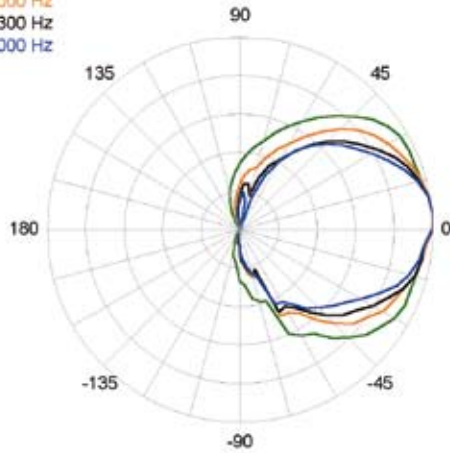
1600 Hz  
 2000 Hz  
 2500 Hz  
 3150 Hz



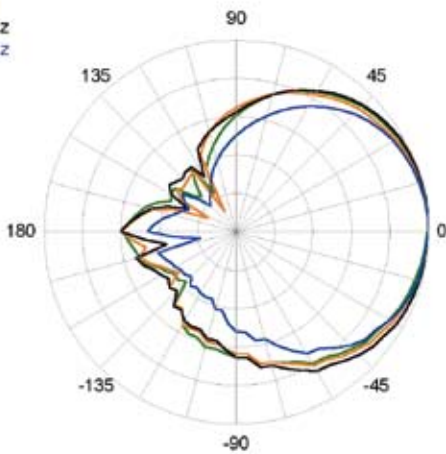
250 Hz  
 315 Hz  
 400 Hz  
 500 Hz



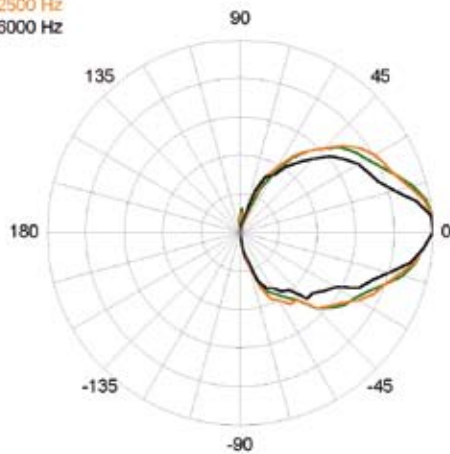
4000 Hz  
 5000 Hz  
 6300 Hz  
 8000 Hz



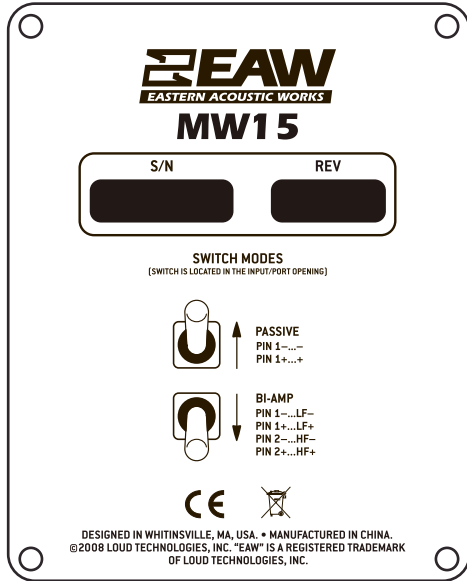
630 Hz  
 800 Hz  
 1000 Hz  
 1250 Hz



10000 Hz  
 12500 Hz  
 16000 Hz



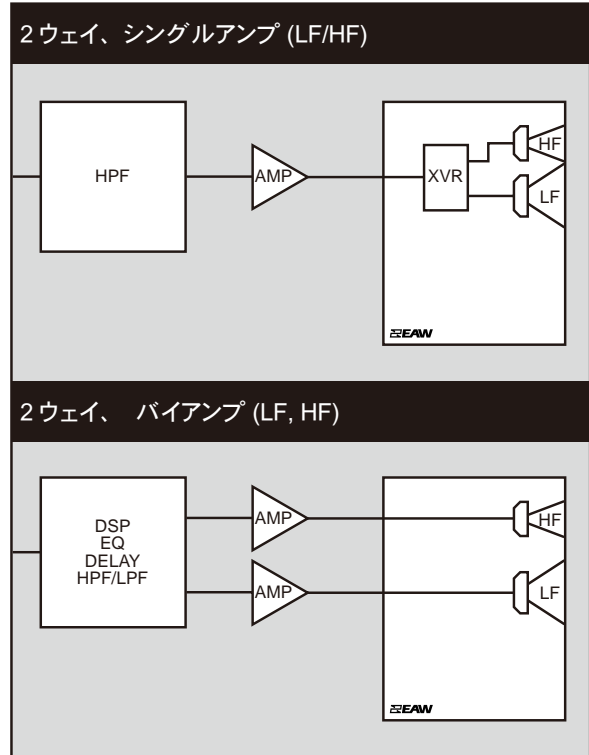
## INPUT PANEL



### LEGEND

DSP: EQ、リミッター、ディレイ等用にデジタルシグナルプロセッサをご用意ください。  
 HPF: クロスオーバー用、あるいは推奨値に設定してください。  
 LPF: クロスオーバー用ローパスフィルターです。  
 LF/MF/HF: LFは低域、MFは中域、HFは高域を表します。  
 AMP: 適切なパワーアンプをご用意ください。  
 XVR: パッシブのLPF、HPF、EQ

## SIGNAL DIAGRAM



## NOTES

### 表組みデータについて

- 測定 / データプロセッシングシステム…プライマリ: F-Chart (EAW 専用ソフトウェア) セカンダリ: B&K 2012
- マイクロフォンシステム…Earthworks M30: B&K 4133
- 測定…デュアルチャンネル FFT 長: 32768 サンプル サンプリング周波数: 48kHz 対数サインウェーブスイープ
- 測定システムの品質 (不明分含む)…SPL: 正確度 ± 0.2dB@1kHz, 精度: ± 0.5dB (20Hz ~ 20kHz), 分解能: 0.05dB 周波数: 正確度: ± 1%, 精度: ± 0.1Hz, 分解能: 1.5Hz または 1/48oct 以上 時間: 正確度: ± 10.4 μs, 精度: ± 0.5 μs, 分解能: 10.4 μs 角度: 正確度 ± 1度, 精度: ± 0.5度, 分解能: 0.5度
- 環境…時間窓による測定 測定スペースの影響をプロセッシング時に排除しほぼ無響室をシミュレート 無響あるいは小スペースのデータとしてプロセッシング
- 測定距離…7.46m 音響特性は 20m でのサブシステムのパワーを位相振幅合成で算出して表示 逆二乗則を適用して他距離のデータを算出
- エンクロージャの向き…放射幅とポーラパターンは寸法図通りの向きで測定
- V (ボルト)…テスト信号の rms 値を測定
- W (ワット)…プロオーディオ業界における「スピーカーの W」は因習的に電圧の 2 乗を定格公称インピーダンスで除算するため、国際的な基準で定義されたエネルギーとしての W という真の単位は存在しないものとした
- SPL (音圧レベル)…信号の平均レベル相当 0dB SPL = 20 μ Pa
- サブシステム…各通過帯域のユニット及びその音響的負荷 Sub= サブウーファー LF= 低域 MF= 中域 HF= 高域
- 動作モード…選択可能なコンフィギュレーション サブシステム同士がコンマ (,) で区切られている場合 = アンプチャンネルは別 サブシステム同士がスラッシュ (/) で区切られている場合 = 単一アンプチャンネル DSP= デジタルシグナルプロセッサ ※重要※ 表記された仕様を実現するためには EAW 提供の設定による外付けデジタルシグナルプロセッサの併用が必要
- 動作帯域…プロセッシングされた周波数特性で平均出力音圧レベルから -10dB SPL 以内の範囲の数値 幾何学的な軸上で測定 狭い帯域でのディップを除く
- 公称放射幅…0dB SPL を最高レベルとしたとき -6dB SPL のポイントで設定
- 軸上能率…公称インピーダンスで 1W を出力する入力電圧を供給したときの動作帯域における平均出力音圧レベル 外部プロセッサなしで測定 距離 1m
- 公称インピーダンス…4、8、16 Ω の抵抗を選択 最小インピーダンスポイントは動作範囲内でこの値を 20% 以上下回らない
- 推奨ハイパスフィルター…動作範囲を下回る過剰な入力信号からスピーカーを保護するために適用するもの
- アクセラレートライフテスト…EIA-426B で定義されたスペクトルを供給した際の最大テスト入力電圧 推奨シグナルプロセッシング / プロテクトフィルターを併用して測定
- 軸上限界出力算出値…アクセラレートライフテスト中に実現可能な平均音圧レベルの最高値とピーク音圧レベル ピーク SPL はライフテスト信号が持つ 2:1 (6dB) のクレステッドファクターを反映

### グラフデータについて

- 解像度…重要性の低い細部を除去 音響的周波数特性は 1/12oct のケプストラムで平滑化 放射幅とインピーダンスは 1/3oct のケプストラムで平滑化 他は未加工
- 周波数特性…周波数ごとの音響出力の変動を表示 入力信号は一定で公称インピーダンス 4 Ω の場合 2V, 公称インピーダンス 8 Ω の場合 2.83V, 公称インピーダンス 16 Ω の場合 4V
- プロセッサの特性…0.775V=0dB の一定した入力信号に対する周波数ごとの出力レベルの変動を表示
- 放射幅…1/3oct の周波数帯での平均角度 スピーカー背面から測定を開始して最高レベル 0dB SPL に対して -6dB SPL となったポイント この方法では放射角度内に -6dB SPL までドロップした部分も含まれる
- インピーダンス…インピーダンスの変動を Ω で表示 対周波数で表示し電圧 / 電流の位相は参照しない インピーダンス値は真の W (上記参照) の算出には使用しないものと思われる
- ポーラデータ…100Hz から 16kHz または動作範囲における水平と垂直の 1/3oct ポーラ特性



★製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございます。

Part Number : 0030458-90J Aug. 2008